



第10回区民のいのちと暮らしを守る生活支援プロジェクト開催

4月20日(土)に奥戸川親水公園で行われました。代表の吉原会長に変わり、区労連の菅野さんは「物価高騰に区民のくらしは本当に大変な状況になっている。実質賃金が減り、消費に占める食費の割合が上昇するな

ど生活が広がって苦が広がっています。岸田首相は所得減税や低所得者への給付を打ち出しましたが、そんなものでは全然足りない。今日も朝早くから支援を受けようという人が並んでいます。皆さんよろしくお願いします」とあいさつしました。

支援物資は皆さんから寄せられた募金でお米を購入、葛飾区から水・ビسケット・衛生用品、立石の宇ち多さんから袋めん、水元の農家さんからネギを頂きそれをメインに配布しました。今回は都営住宅へのポスティングなどやらなかったにもかかわらず。午前9時過ぎには15名ほど整理券を求める人の列ができていました。10時過ぎに民商

民商の予定
○5月3日(祝)
10:30~11:15
憲法記念日葛飾全駅頭一斉
宣伝行動
堀切菖蒲園駅

○5月6日(祝)
10:00 全商連総会方針
学習会
13:30 新入会員歓迎会

○会費は毎月15日までに
お願いします。

○民商に会員読者をご紹介
ください。

○商工新聞をよく読み増や
しましょう!



た。12時から整理券を配布。用意した225の整理券を配布しました。

支援品の配布は午後2時からです。30分間で整理券分は渡し切りしました。整理券の無い人がさらに列を作っていたので、ネギやラーメン・ビスコを渡しました。

寄せられたアンケートは164。相談コーナーにきた相談者9名でした。実行委員会での総括はこれからですが、アンケートに寄せられた声を整理して自治体にも届けていきたい。本当はもう終わりにしたい気持ちもありますが、区民の状況を見るとそうもいかになく継続していか

なくことになると思う。その時はまた皆さんの力をお借りしたいよろしくお願いしますと閉会の挨拶がありました。

46名のスタッフ協力がありました。お疲れさまでした。

柴又・高砂・奥戸交流会

いつものサイゼリアで18日柴又奥戸高砂交流会を行いました。高砂から1人奥戸から2人柴又から2人計5人でした。

まずは自民党の裏金問題から口火を切りました。皆さん思っていることは一緒に議員辞職しかない。元本屋さんから本の値段や本の儲けなんかの話の聞きましたが、困るのは万引きだそうで、1冊持っていけるととりもどすためには10冊売らなければならぬそうです。漁業従事者の人は、バイトをつかうが意気がなくすぐ疲れてしまうのでご本人が若いのに、今の若いやつはといひ皆で大笑いでした。柴又のカメラマンの方から、最新スマホのカメラの説明をうけて性能に驚きました。素人にはもうカメラは必要なさそうでスマホで十分だそうです。【吉原】